

12月定例会から 質疑 Pick UP!

平成最後となる12月定例会（11月29日～12月11日までの13日間）は、今後のまちづくりを大きく左右する「小川町学校再編等審議会条例制定」をはじめ、平成30年度一般会計・各特別会計の補正予算等19議案と議員提出1議案を審議し、すべて原案のとおり議決しました。

Main question Pick up

すべては子供たちのために 学校再編等審議会設置へ

設置の目的

Q 審議会に諮問する内容は、
①小中学校の再編に関する事項、
②通学区の再編に関する事項、
③教育委員会が必要とする事項、
その他、町長から関連した事項、と記されている。論点は、地域にとつての学校のあり方を問うのか。それとも子供たちを主体に考えてのことなのか。

A 子供たちにとつての教育環境の改善を第一に、諮問案を考えていきます。

審議会委員の構成

Q 委員の構成は、

- (1) 学識経験を有する者
- (2) 小中学校の保護者を代表する者
- (3) 行政区を代表する者
- (4) 小中学校の学校長

委員の任期

Q 「2年もしくは審議会の答申が終了する日のいずれか、早い日までとする」とあるが、

A 地域説明会の中でも、「早く進めてほしい」という意見が多くありました。スピード感を持つて2年以内には方向性を出していきたいと考えています。

その他

Q 条例案に「小・中学校通学区審議会」を「学校再編等審議会」に改めるとある。その場合、同じ方が審議会委員に選考されるのではないかと。

A 学校再編が行なわれず、当然通学区も付随して変わって来ると考えます。同じ内容で2つの審議会があると整合性が取れませんので、1本化をしてその事務を行なうものです。



待ったなし！ 小中学校で一番老朽化している東中学校。すでに西中学校も建てかえられている。スピード感を持った対応を。

平成30年度 一般会計補正予算に関する質疑

町立保育園

Q 臨時職員の賃金が増額されたが詳細は、

A 年度当初、竹沢・大河保育園では一時保育を担当する正規

職員の保育士に欠員が生じていました。事業に支障を来さぬよう、臨時職員の採用や勤務形態の変更等に対応しました。

Q 正規職員での採用は、
A 保育士は、専門的な理論や

町民会館改修

Q 玄関の看板が追加されたが、当初計画になかったのはなぜか。

A 当初は、各施設の看板をそのまま使用する考えでしたが、わかりづらいとの指摘がありましたので町内外の方へわかりやすいものをと考えました。

学校給食センター

Q なぜ給食センターだけ燃料費が増額要求されているのか。

A 原油価格高騰のほか、ボイラーが古く燃焼効率が悪いためです。

小中学校エアコン拡充

Q 本年度末までに設置する教室は、

A 平成31年3月までに、小学校の音楽室、中学校の理科室に設置します。窓を開け授業を行なうと音が漏れる、実験に影響を及ぼすなど、学校の要望に応えました。

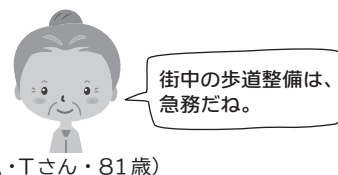
Q 他教室への設置も考えては、
A 子供たちの健康上、全ての教室に設置されることが理想と言えます。今年度は緊急度の高い教室に設置をしますが、他教室の設置も財政面を考慮し、研究していきます。

デマンドタクシー

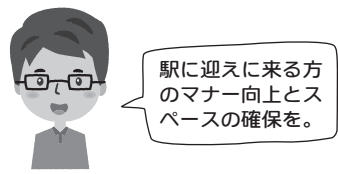
Q 補正予算で増額の理由は、

A 当初予算では町の負担を最大で約2060万円想定していましたが、上半期の利用実績から年度末までの利用額を推定した結果、582万円の補正をお願いするものです。

竹沢保育園の園児は43人。平成31年はじめての登園。まだ、お休みの園児も多くちょっぴり寂しいけれど、お家の人がつくってくれた温かいお弁当をみんなで楽しみながらお食事です。



(A・Tさん・81歳)



(Y・Sさん・50歳)

デマンドタクシーは、電話がつかない。



(N・Oさん・73歳)



(K・Uさん・53歳)



89号特集はこちら

Mini Column

オガワマチのことギカイのこと
一緒に見よう、考えよう

「89号特集について感じたこと」